## インドでの物流事業に関するインド大手物流会社の参画について

三菱商事は、株式会社ニチレイロジグループ本社(本社:東京都中央区、社長:村井 利彰)、三菱倉庫株式会社(本社:東京都中央区、社長:番 尚志)、インド側パートナー2社との合弁会社で、インド国内での低温物流事業を展開するSnowman Frozen Foods Limited(本社:インド バンガロール、以下 Snowman)の第三者割当増資によって発行される新株式のすべてを、インド大手物流会社であるGateway Distriparks Limited(本社:インド ムンバイ、社長:Mr. Prem Kishan Gupta、以下 Gateway)が引き受けて、Snowmanに資本参加する事に合意しました。

Snowmanは1993年に設立、インド主要都市に16箇所の低温倉庫、低温輸送用車両約90台を保有し、インド全土でのCold Chain展開を行なっている物流会社です。

Gatewayは1994年に設立されたインド国内でオフドックCY事業及び鉄道によるコンテナ輸送事業を展開する物流会社です。インドでNo.1のCFSオペレーターであり、ムンバイ証券取引所及びナショナル証券取引所に上場している優良企業です。

急速に拡大しつつあるインド市場に於いて、低温物流サービスのニーズは高まりつつある事から、インド大手物流会社であるGatewayという有力なインド側パートナーをSnowmanに迎え入れ、第三者割当増資によって得られる資金の有効活用によるインド国内での倉庫・輸送ネットワークの拡充を実現し、更にこれまで両社が培ってきたSnowmanの国内物流ノウハウとGatewayの国際物流ノウハウを融合させる事により、インドで他に類を見ないCold Chain Logisticsの提供者として幅広い要望に応えられるようSnowman事業を展開してまいります。

尚、三菱商事は、引続き主要株主としてこれまでと同様にSnowmanに対する人員派遣やSnowman 経営への積極的な関与を継続する事をGatewayと合意しており、事業パートナーとなるGateway と共同で、将来的にはSnowmanをインド株式市場で上場できるような事業体に育成してまいります。

## 参考資料

## <Snowmanの概要>

(1)会社名: Snowman Frozen Foods Limited

(2)所在地 : インド バンガロール

(3)設立:1993年3月

(4)事業内容:インドでの低温倉庫・低温輸送業

(5)資本金: 479百万ルピー \*増資後は823百万ルピー (6)発行株式数: 47,947,000株 \*増資後は82,337,000株

(7)株主の状況

( , ) 1/12 - 1/10		
	<現状>	
	株式数	出資比率
三菱商事株式会社	29,054,000-	60.60%
株式会社ニチレイロジグループ本社	7,400,000-	15.43%
三菱倉庫株式会社	3,632,000-	7.58%
他インド側株主(2社)	7,861,000-	16.39%
Gateway Distriparks Limited		
合計	47,947,000-	100.00%

< 実行後 >		
株式数	出資比率	
29,054,000-	35.29%	
7,400,000-	8.99%	
3,632,000-	4.41%	
1,000,000-	1.21%	
41,251,000-	50.10%	
82,337,000-	100.00%	

## <Gatewayの概要>

(1)会社名: Gateway Distriparks Limited

(2)所在地:インドムンバイ

(3)設立 : 1994年3月(4)資本金 : 924百万ルピー

(5)事業内容: インドでのオフドックCY事業(Δンパイ・デリー・チェンナイ・パイザック)

及び鉄道によるコンテナ輸送事業

(6)上場取引所:ムンバイ証券取引所(BSE) ナショナル証券取引所(NSE)

(7)上場時期:2005年3月

(8)時価総額:約15,920百万ルピー(2006年11月21日時点の株価:172.4ルピー/株)